

第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・

## 総数(3-1)

年齢	第1位			第2位			第3位		
	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率
総数 <sup>2)</sup>	悪性新生物(腫瘍)	378 356	307.0	心疾患	205 518	166.7	老衰	132 435	107.5
0歳 <sup>3)</sup>	先天奇形等	545	64.8	呼吸障害等	230	27.4	乳幼児突然死群	81	9.6
1~4	先天奇形等	85	2.3	悪性新生物(腫瘍)	60	1.6	不慮の事故	57	1.5
5~9	悪性新生物(腫瘍)	77	1.6	不慮の事故	49	1.0	先天奇形等	30	0.6
10~14	自殺	122	2.3	悪性新生物(腫瘍)	82	1.6	不慮の事故	53	1.0
15~19	自殺	639	11.4	不慮の事故	230	4.1	悪性新生物(腫瘍)	111	2.0
20~24	自殺	1 242	20.8	不慮の事故	285	4.8	悪性新生物(腫瘍)	152	2.5
25~29	自殺	1 172	19.9	悪性新生物(腫瘍)	235	4.0	不慮の事故	215	3.7
30~34	自殺	1 190	19.0	悪性新生物(腫瘍)	495	7.9	不慮の事故	249	4.0
35~39	自殺	1 320	18.4	悪性新生物(腫瘍)	1 012	14.1	心疾患	369	5.1
40~44	悪性新生物(腫瘍)	2 140	26.1	自殺	1 575	19.2	心疾患	854	10.4
45~49	悪性新生物(腫瘍)	4 551	47.2	自殺	1 842	19.1	心疾患	1 727	17.9
50~54	悪性新生物(腫瘍)	7 262	85.1	心疾患	2 572	30.1	自殺	1 740	20.4
55~59	悪性新生物(腫瘍)	11 456	147.1	心疾患	3 583	46.0	脳血管疾患	2 003	25.7
60~64	悪性新生物(腫瘍)	18 253	248.4	心疾患	4 978	67.7	脳血管疾患	2 782	37.9
65~69	悪性新生物(腫瘍)	34 316	419.1	心疾患	8 802	107.5	脳血管疾患	4 753	58.0
70~74	悪性新生物(腫瘍)	56 035	610.5	心疾患	15 163	165.2	脳血管疾患	8 394	91.5
75~79	悪性新生物(腫瘍)	62 687	886.1	心疾患	20 983	296.6	脳血管疾患	11 855	167.6
80~84	悪性新生物(腫瘍)	66 158	1 224.3	心疾患	30 750	569.0	脳血管疾患	17 032	315.2
85~89	悪性新生物(腫瘍)	63 184	1 688.8	心疾患	44 480	1 188.9	老衰	26 911	719.3
90~94	心疾患	43 764	2 381.2	老衰	43 541	2 369.1	悪性新生物(腫瘍)	37 580	2 044.7
95~99	老衰	33 610	6 384.8	心疾患	21 977	4 174.9	悪性新生物(腫瘍)	11 072	2 103.3
100歳以上	老衰	13 018	17 021.7	心疾患	4 893	6 397.8	肺炎	1 968	2 573.3

注: 1) [1] 乳児(0歳)の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup>別

令和2年(2020)

第4位		第5位			年齢	
死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)		
脳血管疾患	102 956	83.5	肺炎	78 445	63.6	総数 <sup>2)</sup>
出血性障害等	62	7.4	不慮の事故	58	6.9	0歳 <sup>3)</sup>
心疾患	21	0.6	インフルエンザ	19	0.5	1~4
心疾患	20	0.4	インフルエンザ	11	0.2	5~9
心疾患	27	0.5	先天奇形等	22	0.4	10~14
心疾患	46	0.8	先天奇形等	23	0.4	15~19
心疾患	83	1.4	先天奇形等	27	0.5	20~24
心疾患	135	2.3	脳血管疾患	52	0.9	25~29
心疾患	205	3.3	脳血管疾患	92	1.5	30~34
不慮の事故	277	3.9	脳血管疾患	267	3.7	35~39
脳血管疾患	657	8.0	肝疾患	435	5.3	40~44
脳血管疾患	1 314	13.6	肝疾患	826	8.6	45~49
脳血管疾患	1 736	20.3	肝疾患	1 093	12.8	50~54
自殺	1 574	20.2	肝疾患	1 345	17.3	55~59
肝疾患	1 539	20.9	自殺	1 386	18.9	60~64
不慮の事故	2 104	25.7	肝疾患	1 972	24.1	65~69
肺炎	4 130	45.0	不慮の事故	3 406	37.1	70~74
肺炎	7 562	106.9	不慮の事故	4 705	66.5	75~79
肺炎	13 114	242.7	老衰	10 924	202.2	80~84
脳血管疾患	22 549	602.7	肺炎	20 077	536.6	85~89
脳血管疾患	19 075	1 037.9	肺炎	18 977	1 032.5	90~94
肺炎	8 880	1 686.9	脳血管疾患	8 581	1 630.1	95~99
脳血管疾患	1 740	2 275.1	悪性新生物〈腫瘍〉	1 402	1 833.2	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・

男 (3-2)

年齢	第1位			第2位			第3位		
	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率
総数 <sup>2)</sup>	悪性新生物(腫瘍)	220 965	368.7	心疾患	99 247	165.6	脳血管疾患	50 376	84.0
0歳 <sup>3)</sup>	先天奇形等	253	58.7	呼吸障害等	129	30.0	乳幼児突然死症候群	49	11.4
1~4	先天奇形等	47	2.5	不慮の事故	37	1.9	悪性新生物(腫瘍)	34	1.8
5~9	悪性新生物(腫瘍)	38	1.5	不慮の事故	31	1.2	先天奇形等	14	0.6
10~14	自殺	64	2.4	悪性新生物(腫瘍)	40	1.5	不慮の事故	35	1.3
15~19	自殺	397	13.9	不慮の事故	177	6.2	悪性新生物(腫瘍)	70	2.4
20~24	自殺	829	27.0	不慮の事故	229	7.5	悪性新生物(腫瘍)	97	3.2
25~29	自殺	787	26.1	不慮の事故	161	5.3	悪性新生物(腫瘍)	138	4.6
30~34	自殺	858	26.8	悪性新生物(腫瘍)	232	7.2	不慮の事故	201	6.3
35~39	自殺	932	25.6	悪性新生物(腫瘍)	406	11.2	心疾患	277	7.6
40~44	自殺	1 128	27.0	悪性新生物(腫瘍)	852	20.4	心疾患	658	15.8
45~49	悪性新生物(腫瘍)	1 946	39.8	心疾患	1 405	28.8	自殺	1 261	25.8
50~54	悪性新生物(腫瘍)	3 421	79.4	心疾患	2 098	48.7	自殺	1 195	27.7
55~59	悪性新生物(腫瘍)	6 240	160.0	心疾患	3 003	77.0	脳血管疾患	1 389	35.6
60~64	悪性新生物(腫瘍)	11 223	309.0	心疾患	3 989	109.8	脳血管疾患	1 962	54.0
65~69	悪性新生物(腫瘍)	22 588	568.7	心疾患	6 751	170.0	脳血管疾患	3 384	85.2
70~74	悪性新生物(腫瘍)	37 319	861.4	心疾患	10 796	249.2	脳血管疾患	5 759	132.9
75~79	悪性新生物(腫瘍)	40 942	1 295.0	心疾患	13 220	418.1	脳血管疾患	7 462	236.0
80~84	悪性新生物(腫瘍)	40 278	1 794.8	心疾患	16 739	745.9	脳血管疾患	9 417	419.6
85~89	悪性新生物(腫瘍)	34 325	2 570.0	心疾患	19 975	1 495.6	肺炎	11 956	895.2
90~94	悪性新生物(腫瘍)	16 849	3 291.5	心疾患	14 512	2 834.9	老衰	11 489	2 244.4
95~99	老衰	5 694	5 726.9	心疾患	4 638	4 664.8	悪性新生物(腫瘍)	3 604	3 624.8
100歳以上	老衰	1 486	15 074.1	心疾患	714	7 242.8	肺炎	422	4 280.8

注: 1) [1] 乳児(0歳)の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup> 別

令和2年(2020)

第4位			第5位			年齢
死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
肺炎	44 898	74.9	老衰	35 777	59.7	総数 <sup>2)</sup>
出血性障害等	36	8.4	不慮の事故	35	8.1	0歳 <sup>3)</sup>
インフルエンザ	13	0.7	心疾患	12	0.6	1~4
心疾患	8	0.3	敗血症 インフルエンザ	5	0.2	5~9
心疾患	21	0.8	先天奇形等	13	0.5	10~14
心疾患	34	1.2	先天奇形等	14	0.5	15~19
心疾患	68	2.2	脳血管疾患	18	0.6	20~24
心疾患	104	3.5	脳血管疾患	32	1.1	25~29
心疾患	171	5.3	脳血管疾患	63	2.0	30~34
不慮の事故	207	5.7	脳血管疾患	188	5.2	35~39
脳血管疾患	460	11.0	肝疾患	328	7.9	40~44
脳血管疾患	875	17.9	肝疾患	631	12.9	45~49
脳血管疾患	1 143	26.5	肝疾患	888	20.6	50~54
肝疾患	1 114	28.6	自殺	1 105	28.3	55~59
肝疾患	1 237	34.1	自殺	957	26.3	60~64
不慮の事故	1 545	38.9	肝疾患	1 522	38.3	65~69
肺炎	3 192	73.7	不慮の事故	2 312	53.4	70~74
肺炎	5 512	174.3	不慮の事故	2 945	93.1	75~79
肺炎	8 827	393.3	誤嚥性肺炎	5 007	223.1	80~84
脳血管疾患	10 234	766.2	老衰	9 653	722.7	85~89
肺炎	9 112	1 780.0	脳血管疾患	6 128	1 197.1	90~94
肺炎	2 941	2 958.0	誤嚥性肺炎	1 921	1 932.1	95~99
悪性新生物〈腫瘍〉	299	3 033.1	誤嚥性肺炎	241	2 444.7	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・

女 (3-3)

年齢	第1位			第2位			第3位		
	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率
総数 <sup>2)</sup>	悪性新生物(腫瘍)	157 391	248.6	心疾患	106 271	167.8	老衰	96 658	152.7
0歳 <sup>3)</sup>	先天奇形等	292	71.2	呼吸障害等	101	24.6	乳症	32	7.8
1~4	先天奇形等	38	2.1	悪性新生物(腫瘍)	26	1.4	不慮の事故	20	1.1
5~9	悪性新生物(腫瘍)	39	1.6	不慮の事故	18	0.7	先天奇形等	16	0.7
10~14	自殺	58	2.3	悪性新生物(腫瘍)	42	1.6	不慮の事故	18	0.7
15~19	自殺	242	8.9	不慮の事故	53	1.9	悪性新生物(腫瘍)	41	1.5
20~24	自殺	413	14.2	不慮の事故	56	1.9	悪性新生物(腫瘍)	55	1.9
25~29	自殺	385	13.4	悪性新生物(腫瘍)	97	3.4	不慮の事故	54	1.9
30~34	自殺	332	10.8	悪性新生物(腫瘍)	263	8.5	不慮の事故	48	1.6
35~39	悪性新生物(腫瘍)	606	17.2	自殺	388	11.0	心疾患	92	2.6
40~44	悪性新生物(腫瘍)	1 288	31.9	自殺	447	11.1	脳血管疾患	197	4.9
45~49	悪性新生物(腫瘍)	2 605	54.9	自殺	581	12.2	脳血管疾患	439	9.2
50~54	悪性新生物(腫瘍)	3 841	90.9	脳血管疾患	593	14.0	自殺	545	12.9
55~59	悪性新生物(腫瘍)	5 216	134.2	脳血管疾患	614	15.8	心疾患	580	14.9
60~64	悪性新生物(腫瘍)	7 030	189.2	心疾患	989	26.6	脳血管疾患	820	22.1
65~69	悪性新生物(腫瘍)	11 728	278.2	心疾患	2 051	48.6	脳血管疾患	1 369	32.5
70~74	悪性新生物(腫瘍)	18 716	386.2	心疾患	4 367	90.1	脳血管疾患	2 635	54.4
75~79	悪性新生物(腫瘍)	21 745	555.8	心疾患	7 763	198.4	脳血管疾患	4 393	112.3
80~84	悪性新生物(腫瘍)	25 880	819.1	心疾患	14 011	443.4	脳血管疾患	7 615	241.0
85~89	悪性新生物(腫瘍)	28 859	1 199.6	心疾患	24 505	1 018.6	老衰	17 258	717.4
90~94	老衰	32 052	2 417.2	心疾患	29 252	2 206.0	悪性新生物(腫瘍)	20 731	1 563.4
95~99	老衰	27 916	6 537.9	心疾患	17 339	4 060.8	悪性新生物(腫瘍)	7 468	1 749.0
100歳以上	老衰	11 532	17 309.9	心疾患	4 179	6 272.8	肺炎	1 546	2 320.6

注: 1) [1] 乳児(0歳)の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢(5歳階級)・死因順位<sup>1)</sup>別

令和2年(2020)

第4位			第5位			年齢
死因	死亡数(人)	死亡率	死因	死亡数(人)	死亡率	
脳血管疾患	52 580	83.0	肺炎	33 547	53.0	総数 <sup>2)</sup>
妊娠期間等に連する障害	28	6.8	出血性障害等	26	6.3	0歳 <sup>3)</sup>
心疾患	9	0.5	インフルエンザ	6	0.3	1~4
心疾患	12	0.5	その他の 新生物(腫瘍) インフルエンザ	6	0.2	5~9
先天奇形等	9	0.3	脳血管疾患	8	0.3	10~14
心疾患	12	0.4	先天奇形等	9	0.3	15~19
心疾患	15	0.5	先天奇形等	14	0.5	20~24
心疾患	31	1.1	脳血管疾患	20	0.7	25~29
心疾患	34	1.1	脳血管疾患	29	0.9	30~34
脳血管疾患	79	2.2	不慮の事故	70	2.0	35~39
心疾患	196	4.9	肝疾患	107	2.6	40~44
心疾患	322	6.8	肝疾患	195	4.1	45~49
心疾患	474	11.2	肝疾患	205	4.8	50~54
自殺	469	12.1	肝疾患	231	5.9	55~59
自殺	429	11.5	肝疾患	302	8.1	60~64
不慮の事故	559	13.3	肝疾患 自殺	450	10.7	65~69
不慮の事故	1 094	22.6	肺炎	938	19.4	70~74
肺炎	2 050	52.4	不慮の事故	1 760	45.0	75~79
老衰	5 957	188.5	肺炎	4 287	135.7	80~84
脳血管疾患	12 315	511.9	肺炎	8 121	337.6	85~89
脳血管疾患	12 947	976.4	肺炎	9 865	744.0	90~94
脳血管疾患	6 963	1 630.7	肺炎	5 939	1 390.9	95~99
脳血管疾患	1 524	2 287.6	悪性新生物(腫瘍)	1 103	1 655.6	100歳以上